⑤ 沖縄の地質図

地質図は、地層と岩石の分布を理解する上で、絶対に欠かせない情報になります。ここでは、地質図について調べてみましょう。

ある地域において、その場所がどのような地層や岩石で形成されているかを地図上に表し、色分け（模様わけ）したものを地質図といいます。細部では、断層や褶曲（しゅうきょく）なども記載され、過去にどのような地殻変動（ちかくへんどう）があったかなど、推測する手がかりとなります。

1．地質図と展示されている岩石

① 沖縄島において黄色で示されている地層は「島尻層」といいます。島尻層の中には「クチャ」と呼ばれている岩石があります。そのクチャは、何岩で、何色ですか？

岩石名（　　）　色（　　）

② 西表島にも黄色で示されている地層がありますが、それは「八重山層群西表層」といいます。この層からは、工業の発展に欠かせない物質が採取されます。その物質とは何でしょうか？展示されているものから探してみましょう。

岩石名（　　）　色（　　）

③ 沖縄島では、大きく分けて２種類の石灰岩が見られます。１つは主に本部半島に産出する「本部石灰岩」ともう１つは中南部地区に産出する「琉球石灰岩」です。この２つの岩石を見比べて、その違いを書きましょう。

	本部石灰岩	琉球石灰岩
形成年代	中生代	
岩石の色		
含有化石（１つだけ）	フズリナ	
空隙の量（多い、少ない）		多い